

DOSHISHA TOKYO JOURNAL



同志社 東京ジャーナル

2019 Spring
No.115

同志社 新島襄 生誕之地 碑前祭



INDEX

新島襄生誕の地碑前祭

新島襄終焉の地碑前祭

特別講演会・岡 健作さん／立教経済人クラブ

関係諸団体の活動 2018 年レポート

片桐家同志社五代記(二十八)／連載コラム 今出川四季

校友訪問・文藝春秋 社長 中部嘉人さん

首都圏 校友の店・JAZZ 橋の下

登録団体活動レポート・東京新島研究会

「初夏の集い」開催要領と参加のお願い

募金感謝状贈呈式／デジタルビジネス研究会

すみれ亭句会／定時総会・幹事会兼評議員会案内

同志社東京校友会

表紙写真 新島襄生誕の地碑前祭 マンドリンクラブOB・OGコンサート
(学士会館)

地域に親しまれる催事として定着した

早春の「新島襄生誕之地」碑前祭



新島襄先生生誕之地碑

は同志社東京校友会
児玉正之会長と神田
錦町三丁目 前田智
彦町会長より。その
後にカレッジソング
を全員で歌い、挨拶
をされた3名の方々の
献花で碑前祭を無
事終了。

11時20分からは、
学士会館210号室
に地域の人達も含め
て150名が集ま

り、東京神田一ツ橋「新島襄先生
生誕之地」碑前において、
校祖176回目の生誕を祝う碑
前祭が学校法人同志社の主催、
同志社東京校友会の後援で今年
も執り行われました。

昨夜来の雪もやみ、気持ち
良い冬の晴れ間となった
2月12日(火)の朝、東西線
竹橋で地下鉄を降りた。地
上に出ると皇居の外堀を走
るマラソン人をよけながら、
校祖 新島襄の生誕を祝う
ために学士会館へ向かった。

一ツ橋を渡った右手には見事
な紅梅が咲いていた。終焉の地、
大磯にある白梅と対になっていた
のかと思うほど。10時45分よ

碑のある学士会館の角には校
友133名が集合。学校法人同
志社 柳井望法人事務部長の司
会で、参加者全員による讃美歌
312番「いつくしみ深き」の
斉唱から始まりました。式辞は
同志社大学 松岡敬学長、挨拶

り、同志社大学生命医科学部
石浦章一特別客員教授の認知症
をテーマにした「老いない脳も
食事次第」と題した講演会が約
50分。認知症の原因や対策、そ
のチェックと長生きのための趣
味まで教えていただきました。
講演を聴き70歳まで元気な人は
認知症になりにくいとかわり、
参加者の中には安心した人も多
かったようです。
休憩をはさみ、12時20分から
は同志社マンドリンクラブのO

B・OGによる演奏会。一曲目
はイタリア民謡「オーソレミ
オ」、そのあとは懐かしい唱歌
や歌謡曲など数曲。次にプロの
マンドリン奏者、柴田高明氏に
よる独奏で「レットイットビー」
と「ラヴィングユー」の2曲。
最後にマンドリンでカレッジソ
ングを演奏していただき観客も
それに合わせて歌いました。

演奏会のあとは、学士会館
202号室において、13時より
新島先生の生誕を祝う午餐会に
約100名の校友や来賓が集い
ました。司会は東京校友会 横
山徹代表幹事、主催者挨拶は東
京校友会 児玉会長と同窓会東
京支部 加藤聖子支部長、大学
からの挨拶は松岡学長より、
来賓ご挨拶は錦町三丁目の前田



講演会の講師は石浦章一教授

町会長からでした。

ビールで乾杯し、精養軒の
美味しい料理に舌鼓をうちな
がら懇談の後に「初夏の集い
2019」の港 章実行委員長
が登場。6月16日(日)にホテ
ルニューオータニにて全員着席
で開催することや、講演者には
モントリオール・オリンピック
大会柔道無差別級金メダリス
トである講道館の上村春樹館長
に決定したことなどを熱く語っ
て、参加をアピール。

最後に東京校友会 金屋憲二郎
副会長より、参加者へのお礼と
「初夏の集い」への参加を再度呼
びかけて、盛況のうちに開き
となりました。

文責／作村満明(77年・法)
写真／新田博伸(77年・法)



新島先生の生誕を祝う午餐会

白梅ほころぶ湘南大磯で校祖を偲ぶ

春を呼ぶ「新島襄終焉の地」碑前祭

寒波も和らぎ冬晴れの暖かい1月23日(水)、東京駅から湘南ライナーに乗り約1時間。新島先生の終焉の地である大磯を訪ねた。昼過ぎからの碑前祭の少し前に到着して、冬の大磯をひとりで観光してから碑前祭に参加することにした。

11時に潮のかおりのする閑静な大磯駅に到着。駅前の丘の上には戦後の孤児のためにエリザベス・サンダース・ホームを創設した「澤田美喜記念館」があ

り、隠れキリシタンのコレクションを見学した。しばらく歩いて、俳句の聖地、茅葺の趣ある「鳴立庵」を訪ねた。静かな庭園のあちこちに句碑がたつ



「新島襄先生終焉之地」碑前にて

ていて心落ち着く所。「島崎藤村旧邸」は少しわかりにくく、住宅街の中の細い路地を行くと突如現れた。見学を終えてから松林と弓なりの海岸線が美しい大磯海岸を散策。その後、鳥料理で有名な「杉本」で鳥定食をいただく。最も人気のある「吉田茂邸」までは少し遠いので来年に回したが、駅前か

ら歩いて行ける範囲にこれだけの由緒ある建物があるのは、大磯ならではの。冬の一人旅に大磯の日差しも街並みもとても優しかった。

白梅のほころび始めた碑前には、平日にも関わらず120名余りが集合。参加者は芳名カードに記入し、記入用の同志社マーク入りボールペンと新島先生がお好きだった「ぜんざい」をお土産にいただく。

式は先生の亡くなられた14時20分ちょうどに学校法人同志社柳井望法人事務部長の司会で黙祷から始まり、続いて讃美歌



八田総長・理事長の式辞

312番「いつくしみ深き」を全員で歌う。

式辞は八田英二総長・理事長。挨拶は中崎久雄大磯町長、加藤聖子同窓会東京支部長から。その後大磯詩吟連盟の方々による新島襄作の漢詩「寒梅詩」「送歳詩」、和歌「いしかねも透れかし」としてひと筋に射る矢にこむ「丈夫の意地」が朗詠された。大学創立の資金を集める途中、志半ばでこの大磯の百足屋旅館で終焉を迎えた新島先生のお気持ちにこれらの詩に込められていると思ひ、吟詠を聴くたびに感動する。

次に参加者全員で Doshisha College Song を歌い、碑前に献花。献花は八田総長・理事長、中崎大磯町長、児玉正之東京校友会会長、加藤同窓会東京支部長から。最後に司会をされた柳井法人事務部長より、新島先生の終焉の地碑を守っていただいている大磯町の方々に感謝を述べて、碑前祭は終了。

懇親会は今年で3回目となった大磯駅前の「レストラン風月」にて。東京校友会、校友会



「レストラン風月」での懇親会

神奈川県支部、新島研究会の会員も参加して約30名の合同大懇親会となった。大磯駅前にある校友の店、ティーショップ「TTE HANDEL」(ティーハンデル)のオーナー加瀬さやかさん(2000年・経)も顔を出して、彼女から全員にお土産が。様々な校友と交わり親しくなれる校祖終焉の地、大磯。これも新島先生との縁あればこそ。誘いあって来られる人も多いので、来年は皆さんもぜひ一度、大磯を訪ねられたらいいかと思う。

文責/作村満明(77年・法)
写真/新田博伸(77年・法)

**特別講演会
レポート**

**起業家に学ぼう！
90日でTOEIC400点
アップも**

株式会社恵学社代表取締役 岡健作さん

話題沸騰、多くのメディアで取り上げられている「ENGLISH COMPANY NY」。90日でTOEIC 400点アップも。英語教育業界の常識を変えた「時短型英語ジム」とは。

去る3月6日（水）、東京サテライト・キャンパスで39名の校友の参加を得て、特別講演会が開催されました。

講師は、第二言語習得に科学的な知見を取り入れて、大きな効果を出している話題の（株）



岡健作さん「英語学習に近道はない、けれど回り道は避けられる」

恵学社代表取締役・ENGLISH COMPANY NY代表の岡健作さん（00年・文）です。

講演は、冒頭の、「英語学習に近道はない、けれど回り道は避けられる」との名言からスタート。近年の受講生の方々の短期成績アップの事例を多数紹介されたあたりから、聴衆の興味は一気に岡ワールドに引きずり込まれてしまい、非常に熱気のある講演会となりました。

岡さんの画期的な業績は、成果の「見える化」概念を英語教育に持ち込んだことにあります。

さらに、科学的な知見を取り入れて、合理的で生産性の高いプログラムを作り上げたことが、その革新性を物語っています。

個人個人の現状を正確に把握し、その人に合った効果的な「順番」での学び方を提案してもらえることで、これまでの英語学習「あるある」に惑わされず、学習ができそうです。

文責／青木重之（78年・経）

対外交流事業レポート

「立教経済人クラブ」との交流

同志社メディアクロンバー会 河内一友会長 講演会

2月5日（火）、立教経済人クラブの新春名刺交換会が日比谷「松本楼」で開催され、兎玉会長以下、東京校友会、東京メディアクロンバー会関係者他、10名が参加した。東京校友会では、対外交流事業の一環として昨年より立教経済人クラブとの間で、スポーツ応援、セミナー参加等々交流を深めている。

第1部の講演会は、同クラブからの講師要請を受け、メディアアクローバー会の河内一友会長（71年・文、MBSメディアホールディングス会長、毎日放送会長）にご登壇いただいた。

河内会長は、「民放経営は「片手に文化、片手にソロバン」（民放の現状と良心の必要性）」と題して、インターネット時代におけるTV放送の役割と価値、NHKとは異なる経営方針について、民放トップの立場で熱弁を振るわれた。また、同志社人として新島先生に学ぶ「良心教育」と教養、リベラルア



河内メディアクロンバー会会長の講演

ツの重要性についての思いを語り、大学では「良心」に基づいて実行する人物（人材ではなく）の育成に注力していただきたい、と訴えて参加者の共感を得た。

新年最初の会合ということもあり、立教学院白石理事長、立教大学郭総長をはじめ大学関係者140名が参加、大盛況であった。第2部の懇親会では、郭総長が自ら寄付の懇請を行い、2024年の箱根駅伝フル参戦に向けた強い思いをアピール。立教パワーを実感した。

文責／剣持益美（83年・商）

和食・ご宴会



がんこフードサービス株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区新北野1-2-13
TEL.06-6308-2288（代表）

宴会ご予約承り中

<http://www.gankofood.co.jp>



東京校友会 関係諸団体の活動 2018 年レポート

団体名、イベント名	日時、会場、参加者数、講演者、講演テーマなど
神奈川県支部 「同志社神奈川の集い」	11月25日(日) 14:00~18:30 横浜駅東口 崎陽軒本店 127名 講演: マルハニチロ(株) 代表取締役社長 伊藤 滋氏(1972年・経) 「日本の食卓から魚が消える日」 ミニミニコンサート: シンガーソングライター 伊藤 誠氏(1976年・商)
千葉県支部 「総会・講演会・芸術作品展・懇親会」	6月9日(土) 14:00~18:15 (総会を除き同窓会共催) 山崎製パン企業年金基金会館 <総会>72名(来賓9名含む) <特別講演会>100名(同窓会・市民含む) 講演: 同志社大学グローバルスタディーズ研究科 太田 修教授 「南北・米朝首脳会談を読み解く」
埼玉県支部 「バーベキュー大会」 「総会・懇親会」	<バーベキュー大会>3月31日(土) 日高市「サイボク牧場」28名 <総会・懇親会>12月2日(日) JACK大宮18階「東天紅」41名 講演会を無くして、会費を10,000円から9,000円に下げました。
群馬県支部 「総会・講演会・懇親会」	9月30日(日) 12:30~ マリエール高崎(群馬県高崎市) <総会>42名 <懇親会>69名(同窓会、来賓含む) 講演: 共愛学園前橋国際大学名誉教授 宮崎俊弥氏 「近代群馬のキリスト教教育-共愛女学校校長周再賜を中心に-」
栃木県支部 「臨時理事会」	6月30日(土) 及び 11月30日(金) 5名 議題: 栃木県支部の総会開催及び今後の組織立て直しについて 2019年4月中旬に再度臨時理事会を開催する予定です。
茨城県支部 「総会・講演会・懇親会」	9月30日(日) 11:30~17:00 水戸京成ホテル 台風24号の影響により中止としました。予定された弘道館見学会と講演会「弘道館の歴史と見学の精神について(弘道館事務所: 小坪のり子氏; 1991年文学部卒、支部会員)」は次回プログラムへ移行。支部長、事務局長が改選されました。 支部長 辻 憲二郎(1975年・法)、事務局長 上田安男(1973年・工)
山梨県支部 「総会・講演会・懇親会」	12月1日(土) 13:30~17:00 ホテル談露館 35名 講演: 山梨県弁護士会前会長 堀内寿人弁護士(支部会員) 「弁護士の役割と変わりゆく司法」
長野県支部 「総会・講演会・懇親会」	7月14日(土) 13:30~17:30 ホテルメルパルク長野 27名 講演: コベルコビジネスサポート(株) 萩本光威氏(ラグビー部OB) 「ラグビーのコーチングから学ぶこと」 一般聴講者 約40名
同窓会東京支部 「総会」	4月18日(水) 11:30~15:00 グランドハイアット東京 60名 講演: 学校法人同志社 八田英二総長・理事長 「同志社と男女共同参画社会に向けて」
樹徳会東京支部 「総会・講演会・懇親会」	10月13日(土) 11:30~15:30 学生会館 来賓6名 会員74名 合計80名 講演: がんこフードサービス株式会社 東川浩之代表取締役副会長 「がんこ寿司の成長の軌跡と同志社スピリッツ」 対談: 東川副会長×小林由梨奈様(カラー&イメージコンサルタント、2009年・商)
同経会東京支部 「同経会東京のつどい」	11月27日(火) 18:30~ 日本プレスセンター 約50名 講演: 同志社大学経済学部 新関三希代教授(前経済学部長) 「行動経済学の視点からみる株式市場」
政法会東京支部 「無料法律相談会」 「定時総会」	<無料法律相談会> 6月23日(土) 13:00~ 横浜市民活動支援センター 相談来場者5名 11月17日(土) 13:00~ 横浜市民活動支援センター 相談来場者4名 <定時総会> 9月15日(土) 15:30~ 同志社大学東京サテライト・キャンパス 43名 政法会東京支部創立20年特別記念講演会: 同志社大学大学院太田修教授「南北・米朝対話と日朝国交正常化を考える」 懇親交流会: 京橋モルチェ
理工会東京支部 「総会」	2019年1月18日(金) 18:00~ うおまんダイニング 50名 同志社大学松岡敬学長、塚越一彦理工学部長、磯野聡司学長秘書、児玉正之東京校友会会長、奥出聡東京支部長等の参加を得て、盛大に執り行われた。
関東同志社スポーツユニオン 「総会」	10月28日(日) 11:30~15:30 学生会館 170名 パネルディスカッション: 廣瀬俊朗氏(慶応大学→東芝、元ラグビー日本代表) 望月雄太氏(同志社大学→東芝、元ラグビー日本代表) 「ラグビーワールドカップ2019への期待と展望」

連載
企画

片桐家同志社五代記

その二十八

文／片桐 陽(67年・工)

同志社中学の三年間、多くの個性豊かな先生から授業を受けた。

一年生の担任でシャモと呼んでいた本宮啓先生は、公民の授業よりもオーケストラの指揮者としての印象しかない。前回でも話したが、学芸会になるとメンバーが集められた。

一年生の秋、私もヴァイオリンが弾いたので参加したが、その中には藤木君や武藤君など一流の演奏家仲間が多く、私はセカンドヴァイオリンを担当する事になった。曲目は、モーツァルトの有名なアイネ・クライネ・ナハトムジーク。第一楽章、主題のテーマが流れるが、セカンドはそこまで。その後は伴奏に終始し、演奏している私にとってはそれ程楽しくない。しかし、これがオーケストラなのだ。

二年生の秋、また学芸会に向けたオーケストラが集められたが、曲目は何と昨年と同じ、その上またセカンドヴァイオリンを担当させられた。

そして迎えた三年生の秋、学芸会の曲目はまた同じと聞かされ、部員一同可笑しくてあきれ

かえったことを覚えている。

英語の授業では、ミス・グイン先生から英会話を教えていただいた。流暢なネイティブ英語を聴くことができたが、私の英語の発音の基本になっている。また先生は、メガネをかけておられたが、牛乳瓶の底のような分厚い凸レンズにびっくりした。

物理は北村北洋三郎先生から教わったが、先生のお父様が遠洋航海の船長だったようで、先生が生まれられた時に北洋を航海されていたらしく、その名前がついたとの話をお聞きした。

社会はカップと呼んでいた谷川考造先生だった。先生は水泳

の達人だったようで、よくその話を聞かされたが、水死した人を引き揚げた時は気持ち悪かったという話しか覚えていない。

入学時校長だった加藤延雄先生から新島襄先生の略歴を加藤先生の著書を教材として教えていただいたことは前回でも書いたが、先生は絵もお上手で、自分のあだ名のライオンの絵を実にうまく画かれる。そこで皆、何とか教科書などに画いていたにく機会を狙っていたが、中学生の間に成功した仲間が何人いるだろうか？ 私は残念ながら画いていただけなかった。

ホザナコーラスの部長だった中堀愛作先生は、優しい絵を描かれる素敵な美術の先生だったが、それよりホザナコーラスの指導者としての記憶の方が強い。私は、中学三年生では部長をさせていただき、また高校でも3年間、計6年ホザナコーラスの部員だった。

私が就職をし、東京で勤務することになった折、先生も埼玉にお住まいのお嬢様と一緒に住まわれることになり、その住まいが近くだったので個展やお宅にお伺いし、何度もお会い出来たことが良き思い出である。



加藤延雄先生の色紙

連載
コラム

今出川四季



株式会社 東京国際フォーラム
元代表取締役社長
末松建樹(69年経)

今出川は、遊びと学びの通過点

50年前の4年間。大学とは多様な友人と出会うこと。就職に支障のない程度の品行と、小々の学業と心得ていた。

フォーエクルセイダースや、杉田二郎さんが隣に居た。テレビの勝ち抜き番組に決勝まで残ったグループサウンドの仲間がいた。当時インジャケット

にカブレタ僕は平凡パンチを愛読し、マイク真木の「バラが咲いた」を歌い、SUZUKAを疾走する式場壮吉に憧れた。僕たちは学生運動とは距離を置いていた。

話題の遊びはなんでも得意のお気楽仲間にはばら下がついていた。街の身なりで上越のゲレンデに降り立つのがカッコイイと、名神小牧インターを降り地道を東に向かった苗場は、まだユーミンの時代ではなく

加山雄三の「恋は赤いバラ」だった。スキーの思い出は多々あれど、奥志賀のロッジで父の計報を受け未明のゲレンデを歩き、共に京都に戻ってくれた仲間との友情は今も絶えない。

加山雄三の「恋は赤いバラ」だった。スキーの思い出は多々あれど、奥志賀のロッジで父の計報を受け未明のゲレンデを歩き、共に京都に戻ってくれた仲間との友情は今も絶えない。



入学時の筆者

当時人気の黒松ゼミには聡明な仲間が集い、学び、よく議論した。禅寺でのゼミ合宿でマージャンが見つかり管主から説教と長時間の座禅仕置き。は自業自得。伊豆へのゼミ旅行、山崎のウイスキー工場見学、大学祭でおでんの屋台が当たり前！など話題は尽きない。

黒松厳先生は工業経済学の権威である一方、京都の伝統工業研究者として著名、無私・ロマンを語る国士だった。

昨年今出川キャンパスを訪れたが、50年前の面影は仲間の集合場所だったチャペルを残して新しい景色に変わっていた。

よわい72歳の現在、「良心之未ダ充滿セザル丈夫」は遊びも学びも、通過点にある。

追伸 同志社Rebornよ再び！

世間注目の老舗出版社の責任

株式会社文藝春秋 代表取締役社長

な べ よ し ひ と
中部嘉人さん 1984年(昭和59年)同志社大学文学部卒

1959年(昭和34年)長野県生まれ 1984年(昭和59年)同志社大学文学部社会学科新聞学専攻卒業 1989年(平成元年)株式会社文藝春秋入社 2011年経理局長 2014年取締役 経理局長 兼経営企画室長 2015年管理局長 2016年デジタルメディア局長 2017年常務取締役 2018年代表取締役社長



「文春ブランド」への信頼をもとに着実に

校友 訪問

高校時代からユニークな生き方をしていた信州の青年が、京都の同志社のキャンパスライフの中で、のびのびと才能とセンスを養い、そして今、常に世間の注目を浴びる日本の代表的出版社の先頭に立った。

浪人生活の中で得たもの

高校は長野市の長野高校。善光寺の近くの、いわゆる伝統校、進学校ですね。出版界には岩波書店創業者の岩波茂雄さんを始め、長野県出身の著名人が多いんですが、私の子供のころからの夢は新聞記者。世界的な出来事の現場に立つ職業に憧れました。というわけで、大学も新聞学科志望、と言えばかっこいいんですが、それは浪人して、自分の人

生を考えたときに初めて胸に落ちたこと。高校時代は、いわば進学校のはみ出し者といえますか、バンド活動なんかチャラチャラやって、まあ、遊んでいたわけです。当然、浪人です(笑)。

予備校に通うために出た東京の下宿で一緒だった年上の人が、大変な本好きで、かなり影響を受けました。その人が読む雑誌が必ず「文藝春秋」。それで私も初めて「文藝春秋」を買ってみたら、それが村上龍さんの芥川賞受賞作「限りなく透明に近いブルー」の掲載号だったという記憶があります。

浪人一年目は、その人と毎日話し込んだり麻雀したり、そんなことですから、当然、再度の浪人生活。さすがにこれはいかん、ということと、新聞学科のある大学に絞って受験、ご縁で、それまで考えたこともなかった京都での生活が始まったわけです。入学すると、学内は「田辺移転反対運動」で大騒動。授業がなくなる、という状況になりました。F・B・Iという映画とバンドとミニコミの三つをやるサークル

を作ったんです。私は映画制作担当。学生会館のラウンジにたむろしてあだこうだと遊んでいたようなものですが、これが今、大学公認の映画制作サークルとして旺盛な活動をしているのと。私たちが同志社に残したものと。そして自慢のタネですね(笑)。

「なんでもやります」と答えて

サークル活動とアルバイトに明けくれてましたから、在学中に勉強したという記憶がない。ですから、就職を考える時期、新聞学科とはいえ、とても大新聞社は無理だろうと自覚していました。ただ、新聞社には入りたい、ということと「電波新聞」という業界紙に入社。そこから東京生活が始まり、数年後「経験者募集」に応じて、文藝春秋に移ることになったのです。

文藝春秋へは「編集経験者募集」ということで一念発起しての応募でしたが、面接で「なんでもやります」と答えたのがどうだったのか(笑)、合格後、いきなり経理局に配属となりました。この分野は全く「経験なし」だったので、ビックリではありました

が、これもご縁。実は、卒業時の就職活動のときに映画配給大手の最終面接で「経理はどうか」と聞かれ、「それはちょっと」と答えて不合格になった経緯がありましたので、不思議な気持ちになりました。なりました。

その後、取次や書店など販売関係の営業、デジタルメディアやプロモーションといった出版ビジネスの勉強もさせてもらいました。元より文系の人が多い会社の中で、数字、経理といった分野で支える生きがいもあるな、という自覚も生まれました。

このたび、社の代表となったわけですが、積み重ねてきた歴史と信用を背景に、出版物だけでなく、芥川賞、直木賞などでも世間の注目を浴びることの多い会社ですので、重い責任を背負って行くことになります。

優秀な社員が揃っていますので、今一番私が大事にしている「公明正大」という言葉とともに、一歩ずつものごとを進めていきたいと思っています。

文責／谷村和典(72年・文)
写真／片桐 陽(67年・工)

春シーズン到来！ ここが見どころ

今年もたくさんの同志社体育会で春のシーズンが幕を開けた。今回はこの春、特に注目の3クラブを紹介する。



タックルをかわす笹尾(5番)

新たなシーズンが幕を開けた。今年も4月に入り、多くの同志社スポーツが春のシーズンインを迎えた。今回はその中から、注目の3クラブについて紹介する。

まずは昨秋、甲南大との入替戦に勝利し、Div. 1(1部)へと返り咲いたアメリカンフットボール部だ。注目選手は今季主将を務める笹尾(商4)。昨シーズンはディフェンスの中心として、1部昇格の立役者となった。

持ち味は勢いよく相手選手にぶつかるとハードヒットだ。力強い当たりでタックルを決め、相手に攻撃の隙を与えない。昨年のリーグ戦では幾度となくロス・タックルを決め、チームの勝利に貢献してきた。

笹尾の強みはそれだけではなく、試合中、大きな声でチームを盛り上げている。「ディフェンスは気持ちで大事」と語るように、試合中は常に声を張り上げ、チーム全員の気持ちを鼓舞している。

Div. 1には、昨季学生王者となった関学大を始め、立命大や関大など、多くの強豪校が待ち構えている。秋に控えた



堅実な守備を見せる杉内

リーグ戦へ向け、春でどれだけ成長できるか。期待がかかる。

硬式野球部の躍進も注目だ。

昨春は強豪・関大から4年ぶりに勝ち点を奪う活躍を見た。昨シーズンは主将であった福島(法卒)は秋季リーグ戦で通算20勝を達成。また、多くの下級生を積極的にスタメン起用することで選手層の厚さも増した。実力は少しずつ向上している。

今季主将を務める杉内(法4)も昨秋途中からレギュラー定着を果たした一人で、守備の名手だ。ポジションは遊撃手だが、過去には投手としてもプレー。その経験から培った強肩を生かし、鋭い送球で相手の出塁を阻む。「リーグ無失策」を目標に、安定した守備で活躍を見せる。野球への情熱もチーム内で群を抜いている。その熱さは、お

酒の席でも野球の話が止まらなくなるほど。「練習をよくやる学生」(澁谷硬式野球部監督)と、監督からの期待も厚い。

技術面、精神面の両面でチームを引っ張る杉内主将。主将のみならず、硬式野球部一丸となつてリーグ制覇を目指す。

今年、最も注目の部活は何といてもラグビー部だろう。一昨年、昨年と大学選手権出場を逃し、初の2年連続不出場という不名誉を喫している。

今季の強みは粘り強さだ。今季副将となった服部(スポ4)を筆頭に、昨年からのスタメン出場している強力なフォワード陣が多数残っている。昨シーズンは自陣深くにおいて強い粘りを見せた。より強固となったフォワード陣の連携で、今季も粘り



突破をはかる服部(中央)



独走する山本

強さを見せられるかが勝利の鍵となる。

バックス陣は激しい入れ替わりを見せている。昨年度主将・山口(商卒)を始めとしたバックス陣が引退。し烈なスタメン争いが繰り広げられる。

秋のリーグ戦での勝利に向け、春シーズンにおける成長は必要不可欠だ。今季主将となった山本(商4)を中心として、大学選手権出場へ向けた戦いが始まる。

期待のかかる3クラブを紹介してきたが、活躍を目指すのはアメリカンフットボール部、硬式野球部、ラグビー部のみではない。すべてのクラブが同志社を背負い、それぞれの掲げる目標へ向けて戦う。同志社スポーツの躍進から目が離せない。

上野孝輔(社会学部3年)



「JAZZ 橋の下」

- 住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 3-7-15 B1
- Tel & Fax：03-3505-5059
- 営業日：平日（土日祝は貸切のみ）
- 営業時間：am10:00～am28:00
- 席数：35席
- 予算：ランチ 1,000 円程度
ディナー 3,500～4,000 円程度



大人の街赤坂に隠れ家JAZZ
カフェ&ダイニングバー発見!!

1975年創業の老舗。懐かしいJAZZのLPジャケット
が飾られたレトロな店内。豊富な食事のメニューも自慢です。

【好評連載】首都圏・校友の店 7
JAZZ 橋の下 赤坂



マスターの久保哲士さん

赤坂見附駅を出て、エスプラ
ナード（田町）通りを進むと4
分程度で、左に小さな石のアー
チが見え、その地下がJAZZ
の店「橋の下」です。

店名は、この橋の下に由来。
元々は、マスター大久保哲士
さん（75年・文）のご実家、政
界のお歴々にも愛された老舗料
亭「大久保」があったところな
のだそうです。

オープン2年後、マスターが
お姉さんから経営を引き継いだ
ところから、JAZZメインの
お店に変えられたとのこと。

TBSにほど近いことから、
プロのミュージシャンの常連も
多かったようです。

但し、マスターのこだわりは、
一般的なJAZZ喫茶に多い私
語禁止の堅苦しい店ではなく、
JAZZ初心者にも気軽に楽し
んでいただける店。

それが、豊富なメニューにも
表れています。



店内にはジャズの名盤のジャケット
が多数展示されている

ランチのおすすめは、ジュ
シーでファンも多い、厳選豚肉
の「生姜焼き」、最近の大ヒッ
トは、「ハヤシオムライス」と
のこと、夜だけの淡路島名産玉
ねぎを使った「淡路島カレー」
も大人気です。

もちろん、JAZZに関して
は、筋金入りでLP・CDも
1万5千枚以上、毎月ライブも
開催しています（スケジュール
はHPをご確認ください）。

貸し切りも可能ですから、年
次会等の宴会やパーティーか
ら、ランチや親しい仲間との飲
み会など、幅広いニーズに応え
ていただけるお店です。

ぜひ、気軽にお立ち寄りくだ
さい。

●東京校友会会員特典のご案内
ランチ（コーヒード含む）100
円OFF、デイナー10%OFF
文責／青木重之（78年・経）
写真／仁藤正平（78年・商）



人は寝ているあいだも、
空気を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に
心地よい空気とは何かを考え続けています。
人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社

新連載①

登録団体活動レポート
東京新島研究会

新島先生の魅力を語り継ぐ

東京校友会では、「初夏の集い」など様々なイベント開催の他、年次会やサークル活動、学部別同窓会等の活動も活発です。新連載の「登録団体活動レポート」では、これらの団体の活動状況をご紹介します。いきま

す。第一回は「東京新島研究会」。

*

「わしゃ、新島先生が好きなんや」。西村四郎氏（48年経）の言葉に共感した21人が集まって発足したのが、東京新島研究会でした。

発足のころ
2005年6月15日、第1回



初代会長・西村四郎氏

東京新島研究会を同志社東京オフィス（大手町）で開催。会は大和忠氏（58年・神）の聖書朗読とお祈りで始まりまし

た。それを基に赤松龍氏（53年・経）を中心にして『江戸神田生まれの新島七五三太』を編集し、2016年東京校友会より発行してもらいました。



青山学院見学会にて

IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します！

明光電子一社で全ての部品がそろい、技術サポート、製造、検査までのプロセスを「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早いレスポンス — 「情報」と「モノ」を素早く正確に提供
広いネットワーク — 業界に広く通じているから何でも揃う
深いサポート — 確かな信頼があるからこそできる協力体制



明光電子 株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-9 新横浜IOビル
FAX: 045-471-2377
E-mail: info@meicodenshi.com

045-471-2223

明光電子 | 検索

代表取締役 **十川 正明**
(昭和48年 機械工学科卒業 合気道部)

団体概要

【団体名】
東京新島研究会
【設立年月日】
2005年6月15日
【代表者】
木村ケイ
【会員数】
62名
【連絡先】
090-1058-6243
(支倉 清)

会報『良心の碑』発行

現在、登録会員は62人。会員向けに毎月『良心の碑』を発行。年会費3千円。年間予定など

1月大磯の終焉之地碑前祭参加
2月神田の生誕之地碑前祭参加
3月から12月は月例研究会。
但し、8月はお休み。(有志が京都の一日研究会に参加)
なお、月例会は、同志社大学東京サテライト・キャンパスで行います。

主な役員

会長・木村ケイ(54年・文)
副会長・大和忠(58年・神)
同 三瀬安彦(61年・商)
文責／支倉清(73年・法)

第21回 同志社東京 初夏の集い 2019

6月16日(日)のスケジュールチェック よろしくお願いします

今年も「ホテルニューオータニ芙蓉の間」で開催。
テーマは「心新たに！ WHO ARE WE! LA LA LA!」です。



会場はホテルニューオータニ芙蓉の間
(春の集い 2018)



新島襄生誕の地碑前祭で「初夏の集い」を
アピールする港章実行委員長

来る6月16日(日)、「第21回同志社東京初夏の集い2019」を開催します。場所は昨年と同じ「ホテルニューオータニ芙蓉の間」です。お席は昨年好評でした「開会からお開きまで完全着席方式」で準備させていただきます。昨年は席の間が狭いとお声をいただきましたのでテーブルの配置を見直し、多少なりとも広くするよういたしました。

今年のテーマは「心新たに！ WHO ARE WE! LA LA LA!」です。5月1日には新天皇が即位され、新元号が施行されます。この東京ジャーナル1115号がお手元に届くころには新元号が発表されていることでしょう。新しい時代の始まりです。何事にも心新たに取り組んでいこう。

トとしての
思い出、柔
道を中心と
した東京オ
リンピック
2020の
展望、柔道
こぼれ話な
ど楽しいお
話をいろい
ろとしてい

との思いを込めました。
また今年は東京オリンピック2020の前年です。オリンピックに向けてますますスポーツ熱が高まっています。同志社でスポーツといえば「同志社チア」です。スポーツに限らずいろいろな場で「同志社チア」を叫んだ思い出があるのではないのでしょうか？

そこでもう一度、今年のテーマは「心新たに！ WHO ARE WE! LA LA LA!」です。ゲストも豪華です。特別講演会はモントリオールオリンピック柔道の無差別級金メダリストで、現在公益財団法人講道館の館長をされている上村春樹氏にお願いしました。モントリオールオリンピック金メダリストとしての思い出、柔道を中心とした東京オリンピック2020の展望、柔道こぼれ話など楽しい話をいろいろとしてい

第21回 同志社東京 初夏の集い 2019 特別講演 & スペシャルディナーショー 心新たに！ WHO ARE WE! LA LA LA!

特別講演
公益財団法人 講道館館長
上村春樹



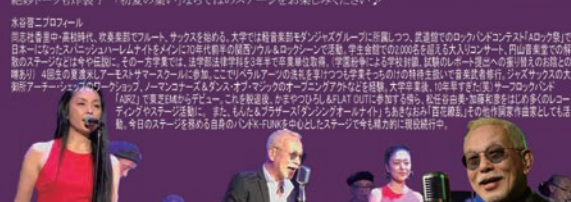
東京オリンピック・パラリンピック2020を翌年に控える今回の特別講演には、モントリオールオリンピック柔道無差別級金メダリスト、北京オリンピック日本代表選手(団体総合)、講道館館長等職を兼任する上村春樹氏をお迎えし、メダル獲得の裏話や苦闘の思い出など貴重なお話をお伺いいたします。NHK大河ドラマ「いだてん」の主要人物、講道館創立者 嘉納治五郎の人物像などをお話しいただきます。

■経歴
1973年3月 明治大学卒、同年4月 旭化成工業株式会社入社
旭化成株式会社 スポーツ文化推進委員、旭化成ホームプロダクツ株式会社 取締役副社長を兼任。2009年3月 旭化成・旭化成ホームプロダクツ 退社

■柔道・スポーツ関係
全日本柔道選手権大会(1973、75)、世界柔道選手権大会(1975)無差別級優勝、モントリオールオリンピック無差別級金メダリストなど輝かしい選手経験の後、全日本柔道連盟強化コーチ、ヘッドコーチ、明治大学柔道部監督、ソウルおよびバルセロナオリンピック柔道監督、アテネオリンピック柔道日本代表監督、全日本柔道連盟理事、男子強化部長・強化委員長などを歴任。2005年には第10回柔道本賞を受賞。その後も全日本柔道連盟常務理事、中央教育委員会臨時委員日本オリンピック委員会理事・強化政策委員を歴任。北京オリンピック日本代表選手団総監督、ロンドンオリンピック日本代表選手団団長、現任は公益財団法人 講道館館長・公益財団法人 講道館理事長として、今も柔道の普及・発展に努められている。

スペシャルディナーショー KEIJI MIZUTANI & K-FUNK

あの頃、キャンパスで、京都の街で聞いた思い出のナンバー！ 校友の気持ちを盛り上げた懐メロ盛りだくさん！
そして、「舞娘はんDAY」K-FUNK風「ダンシングオールナイト」など、思わず踊り出したくなるオリジナル・ナンバー！
絶妙トークも作製！「初夏の集い」ならではのステージをお楽しみください！



【日時】2019年6月16日(日)
11:30 受付開始・大名刺交換会
12:30 メサイア(会場・会費)
13:00 開会・開演・会費
14:00 特別講演会
15:00 大懇親会
スペシャルディナーショー
17:30 閉会
【会場】ホテルニューオータニ芙蓉の間(宴会場側)

水谷 二ツ井 公式ウェブサイト
<https://www.keijimizutani.com/>

ただく予定で。
恒例の「大懇親会」も開催します。今年は目玉企画があり！今年の幹事年の一つである1975年(昭和50年)卒業組の代表的なプロミュージシャン水谷啓二の「スペシャルディナーショー」をお届けします。

水谷はあの大ヒット曲「ダンシング・オールナイト」の作詞家で、現在も活躍中。

昭和から平成の同志社キャンパスで、京都の町で聴いた思い出のナンバーや懐メロを演奏してくれます。もちろん「ダンシング・オールナイト」を始めとするオリジナル・ナンバーも演

奏します。
そしてスペシャルディナーショーの前には、昨年日本高校ダンス部選手権で見事二連覇を果たした同志社香里高校ダンス部のビデオライブもご覧いただけます。

全員着席方式ですのでお早目の参加申込をお願いいたします。また当日予約なしでお越しただいても席をご用意できません。また当日予約なしでお越しただいても席をご用意できません。前にお申込みいただきますようお願いいたします。

多数の皆さまのご来場をお待ちしております。

文責/菊池 諭(75年・法)

「ALL DOSHISHA
募金」感謝状贈呈式

1月18日（金）17時30分、同志社大学東京サテライト・キャンパス会議室において、同志社大学松岡敬学長から、東京校友会児玉正之会長に、感謝状の贈呈式が行われました。

募金の概要は114号に記載の通りですが、今回の募金は、団



松岡学長から児玉会長へ感謝状が贈呈された

体として東京校友会が行ったものです。

募金額については、常任幹事会で議論し意見も多々ありました。最終決定は、昨年11月28日に開催の幹事会兼評議員会の場に諮りました。この場でも熱心な議論と多くのご意見（金額）がありました。150万円に最終決定いたしました。2025年に同志社が創立150周年を迎えることも募金額決定の要因になりました。なお、同志社大学には、12月26日（水）に寄付申込と振込を行いました。

正月明けに、松岡学長から児玉会長宛に、お電話で感謝状贈呈式の申出があり、1月18日を迎えました。3名の常任幹事が同席し、学長が感謝状を読み上げられての贈呈式が行われたのでした。

文責／阪口章夫（73年・商）

すみれ亭 昭和38年会俳句会

菩提樹のフィッシュアイ スカウもう聴けず 諏訪 河童
甘いピロッドのようなバリトンで一世を風靡した
ディスカウの美声はもう聴けない。明治以来、
日本人によく親しまれた「冬の旅」の中心は菩提樹で、
それはドイツ語圏の愛の象徴であった。
へ泉に沿って茂る菩提樹…（近藤朔風訳詞）
（選評：あかき雫鳥）

ビジネスパーソン企画報告
「デジタルビジネス研究会」



デジタルビジネス研究会の参加メンバー

一昨年10月から8回、デジタルイノベーションをテーマに研究会を実施しました。毎回20数名が参加。刺激ある時間を共有でき、卒業生コミュニティの新しいあり方が見つかった気がします。東京校友会の一活動としての継続を考えています。

文責／安永昌代（81年・経）

編集後記

東京ジャーナルの夏号は、毎年7月下旬に発行していますが、今年は「春の集い」が昨年よりも3週間遅く6月16日（日）に「初夏の集い」として開催されました。夏号（116号）の発行も3週間遅い8月中旬になります。ご了承ください。

文責／新田博伸（77年・法）

DOSHISHA TOKYO JOURNAL

2019.April. NO.115 同志社東京校友会
〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC銀座ビル3F
電話：03-5579-9728
FAX：03-5579-9729
発行人／児玉正之
編集人／新田博伸
印刷／株式会社スバルグラフィック
<http://www.doshisha-tokyo-alumni.jp>
[mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp](mailto:office@doshisha-tokyo-alumni.jp)

HP 会員ページ
ログイン情報

ID=doshisha
PASS=1875

東京校友会の2019年度
（平成31年度）定時総会・
幹事会兼評議員会の日程
ご案内

日時…6月27日（木）18時
場所…東京サテライト・キャンパス セミナールーム
議題（報告事項）

- ① 2018年度活動報告
- ② 会計報告 ③ その他

（審議事項）

- ① 2019年度活動計画
- ② 収支計画 ③ その他

出席される方は準備の都合上
6月10日（月）までに事務局まで
ご連絡をお願い致します。

電話・03-5579-9728
FAX・03-5579-9729

家族葬から社葬・お別れの会まで、
信頼の葬祭ブランド「公益社」におまかせください。



KOEKISHA

株式会社 公益社 キョウワ 東京・横浜・大阪・兵庫・奈良
東証一部上場 燦ホールディングスグループ
東京・神奈川に11会館 大阪・兵庫・奈良に31会館

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター（24時間・365日受付）

さよならのこころ
0120-347-556

<https://www.koekisha.co.jp>

通話料無料・携帯電話可

首都圏ネットワーク（自社会館・営業所）

- ◆ 東京本社（港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 14F）
- 公益社 用賀会館 ● 公益社 雪谷会館
- 公益社 高円寺会館 ● 公益社 高輪会館
- 公益社 明大前会館 ● 公益社 東久留米会館
（2017年8月オープン）
- 公益社 仙川会館 ● 公益社 喜多見会館 ● 公益社 会館 たまプラーザ
- 公益社 田園調布会館 ● 公益社 日吉会館
- 青山ご葬儀相談室 ■ 鶴見営業所

※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になります。

対応地域 首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）
近畿圏（大阪・兵庫・奈良）

燦ホールディングス(株)
株 公益社

社友

はりしまさのぶ
播島 幹長（昭和33年 経済学部卒業）

燦ホールディングス(株)
株 公益社

顧問 おがわよしひで
小川 佳秀（昭和50年 経済学部卒業）